

「原子力防護」等の用語について

1. “Nuclear Security” の定義等

○ IAEA（国際原子力機関）における“Nuclear Security”の定義

The prevention and detection of and response to, theft sabotage, unauthorized access, illegal transfer or other malicious acts involving nuclear material, other radioactive substances or their associated facilities.

（2005 年 IAEA 総会資料 GC(49)/17 “Nuclear Security – Measures to Protect Against Nuclear Terrorism” より）

〔日本語仮訳〕核物質、その他の放射性物質又はそれらに関連した施設に関する盗取、妨害破壊行為、無許可の出入り、不法な譲渡又はその他の不法な行為の防止、検知及び対応

原子力関連の主なセキュリティ対策

状況 \ 対策	セキュリティ対策 (人為的リスク等)
通常時	①原子力防護対策（妨害破壊行為等） ・核物質、放射性物質、それらに関する施設及びそれらの輸送中の防護 ②不法な譲渡等（①に関するものを除く。）の防止のための対策 ・核物質、放射性物質等の不法な譲渡等の防止のための輸出入の管理と国内における譲り渡し等の制限（①に関するものを除く。）（Illicit Trafficking 等）
緊急時	③有事の対策（武力攻撃原子力災害等） ・有事対応

（注1）「有事」として、有事関連法の「武力攻撃事態等」及び「緊急対処事態」を想定。

（注2）①は原子炉等規制法、放射線障害防止法等、②は外為法、原子炉等規制法、放射線障害防止法等、③は有事関連法（国民保護法等）等により対応。

2. 「原子力防護」に類似の用語の使用例

(1) 「核セキュリティ」の使用例

①原子力政策大綱

1－2－1 1. 国際的取組

我が国は、従来より、……（中略）…… また、米国同時多発テロ以降、非国家主体によるテロ活動が行われる危惧が増大し、核物質及び放射線源のセキュリティ（以下、「核セキュリティ」という。）のための取組が新たに重要な課題になってきている。この流れを受け、2005年4月には核テロ防止条約が採択され、2005年7月には核物質防護条約の改正が採択された。

5－2. 国際協力

我が国が、国民の生活水準の向上や地球温暖化対策への取組等において原子力科学技術の知見や成果を効果的に利用するに当たっては、平和利用、核不拡散の担保、安全の確保、核セキュリティの担保を求めることを大前提としつつ、二国間や多国間、国際機関を通じての情報や経験の交換等の国際協力を推進するべきである。

5－3. 原子力産業の国際展開

各国が原子力発電を導入・拡大することは、……（中略）……加えて、相手国における安全の確保並びに核拡散防止及び核セキュリティ確保のための体制の整備状況、さらに相手国の政治的安定性等を確認するとともに、国内外の理解を得ることが前提となる。

②エネルギー基本計画

第2章 エネルギーの需給に関し、長期的、総合的かつ計画的に講ずべき施策

第3節 多様なエネルギーの開発、導入及び利用

1. 原子力の開発、導入及び利用

(8) 我が国原子力産業の国際展開支援

我が国原子力産業の技術・人材の厚みの維持の観点に加え、世界的なエネルギー需給逼迫の緩和や地球温暖化防止に貢献する観点から、原子力産業の国際展開の推進を図る。その際、相手国における安全の確保並びに核拡散防止及び核セキュリティ確保のための体制の整備状況等を確認するとともに、国内外の理解を得ることが前提となる。

③外務省ホームページ 「外交政策 軍縮・不拡散」 (からの抜粋)

「我が国の核セキュリティ活動～国際社会と連動した取組～」

原発を含む原子力の平和利用には、核不拡散、原子力安全、核セキュリティの確保が不可欠。特に核セキュリティの強化は、9.11以降、国際社会の新たな主要課題。

1. 条約等

(4) 更に、国際原子力機関 (IAEA) 理事会は、「放射線源の安全とセキュリティのための行動規範」(2003年9月)、「放射線源の輸出入ガイダンス」(2004年9月)を採択しているが、我が国は、2003年10月、「行動規範」の支持表明を行うとともに、2006年1月より「ガイダンス」を実施する旨の書簡をIAEA事務局に対し2005年12月に発出した。

④外務省ホームページ 「外交政策 G7/G8」 (からの抜粋)

不拡散に関するグレンイーグルズ声明 (仮訳)

原子力の安全とセキュリティ

23. 我々は、安全とセキュリティ・規制制度の強化及び両者間の調整を含む、原子力及び放射線源の安全とセキュリティ分野におけるIAEAとの継続的な協力関係を歓迎する。(中略) 我々は、本年3月にロンドンでIAEAの主催により開催された核セキュリティに関する国際会議の結果を歓迎する。我々は、使用済燃料管理の安全及び放射性廃棄物管理の安全に関する条約にすべて署名加入しており、他の諸国に対し同条約への加入を要求する。

(2) 「原子力セキュリティ」の使用例

①原子力図書館げんしろう

<タイトル>放射線源のセキュリティ

2003年12月、ウィーンにおいてIAEA原子力セキュリティ諮問委員会 (AdSec) が開催され、IAEAの原子力セキュリティ活動計画の実施、IAEA原子力セキュリティに関する文書のレビュー、情報セキュリティ制度の実施について検討された。

②原子力二法人統合準備会議「原子力二法人の統合に関する報告書」

1. 基本認識

(3) 原子力をとりまく環境の変化

一方、国際的な動きとして、…… (中略) ……動きが現れてきている。また、G8を中心とした核兵器余剰プルトニウムの処理問題に加え、イラク、北朝鮮問題や2001年 (平成13年) 9月の米国における同時多発テロを契機に、核不拡散、原子力セキュリティ強化の重要性について活発な国際的議論が展開されている。

[参考]

「セキュリティ」の使用例

- (1) 総務省 情報通信政策局 情報セキュリティ対策室プレス文
「次世代の情報セキュリティ政策に関する研究会」の開催
- (2) 警視庁ホームページ 情報セキュリティ広場 ようこそ 情報セキュリティ広場へ
情報セキュリティ広場とは
警視庁ハイテク犯罪対策総合センターでは政府が進める e-Japan 重点計画に基づく「情報セキュリティコミュニティセンター」としての役割を果たすべく、ハイテク相談と検挙事例を通してハイテク犯罪から身を守るために必要な情報を広く都民の皆さんに提供することを目的として、「情報セキュリティ広場」と名付けたページを開設いたしました。
- (3) 経済産業省 総合エネルギー調査会総合部会エネルギーセキュリティWG

3. 用語の選定について

- (1) 原子力防護専門部会報告書「高レベル放射性廃棄物（ガラス固化体）等の防護の在り方に関する基本的考え方について」（平成19年8月22日）における「原子力防護」の仮定義
「核物質、放射性物質又はそれらに関連した施設に関する盗取、妨害破壊行為、不法なアクセス、不法な譲渡その他の不法行為を防止するために、これらの行為を検知し、対応すること。」
- (2) 用語の選定と定義
「核セキュリティ」の用語を選定し、その定義を IAEA の “Nuclear Security” の定義の内容と同じ以下とする。

「核物質、放射性物質又はそれらに関連した施設に関する盗取、妨害破壊行為、無許可の出入り、不法な譲渡又はその他の不法な行為の防止、検知及び対応」

ただし、本専門部会の今般の検討範囲は、「核セキュリティ」のうち有事の対策（原子力関連の主なセキュリティ対策の表中の③）を除いた範囲。